

年間授業計画様式例

東京都立松が谷高等学校令和4年度 教科 国語科 科目 現代文B 年間授業計画

教科：国語科 科目：現代文B 単位数：3単位

対象学年組：第3学年1組～8組

教科担当者：（1組：山口）（2組：橋本）（3組：上村）（4組：山口）（5組：橋本）（6組：上村）（7組：橋本）（8組：山口）

使用教科書：（東郷克美ほか『高等学校 改訂版 現代文B』（平成29年検定済、第一学習社））

使用教材：（『頻出入試漢字コア2800』（桐原書店）、『読解を深める 現代文単語 評論・小説』（桐原書店）、  
『三訂版 プログレス現代文総演習 完成編』（いいずな書店）、『新訂国語図説 五訂版』（京都書房））

指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4月	長倉洋海 「写真の持つ力」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評論の主張を正確に読み取ることができる。</li> <li>・ 文章中のキーワードを指摘することができる。</li> <li>・ 文章中の接続詞や指示語を意識して内容を把握することができる。</li> <li>・ 各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ることができる。</li> <li>・ 話題についてさまざまな角度から検討し、自分の考えを持ち、根拠を明確にして論理的に意見を述べるることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査の点数。</li> <li>・ 提出物の内容。</li> <li>・ 授業での発表内容。</li> <li>・ 小テストの点数。</li> </ul>	6

指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月 恩田陸「骰子の七の目」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情や思考を丁寧に読み解いて把握するとともに、ストーリーがどのように展開し、描かれているのかを意識しながら読み進めむことができる。</li> <li>・「私」が逮捕されるまでのプロセスを把握する。</li> <li>・作品中に配置されたガムラン音楽の表現効果を考えることができる。</li> <li>・作品の主題を、タイトル、本文中の話題から考察することができる。</li> </ul>		6
5月 森鷗外「舞姫」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・擬古文を読み、明治文学の文体に慣れるとともに、日本語の文体の変遷を考えることができる。</li> <li>・近代という時代に生きる人々の姿から、時代の趨勢とそこに生きる人間との苦悩、迷いを読み込むことができる。</li> <li>・「我」の心情変化を正確に読み取ることができる。</li> <li>・「まことの我」とその他の「我」との二側面を物語展開に沿って考察することができる。</li> <li>・太田豊太郎、エリス、相沢謙吉のいずれかの視点人物のものの見方から、他の人物の心情を想像することができる。</li> <li>・「舞姫」のテーマを、本文の精読と他作品との比較とから考察し、論理的に説明することができる。</li> <li>・江戸後期の戯作文学から、明治文学の始まりまでの文学の流れを理解し、その文</li> </ul>		12

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月		<p>近代文の戯作文学から、明治文学の始まるまでの文学の流変を理解し、その文学的な特徴をふまえて「舞姫」の分析を行うことができる。</p> <p>・あえて擬古文体で作品を綴った理由について考察することができる。</p>		

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	定期考査の返却と入試問題の解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の問題から、入試問題の解き方の基礎を確認することができる。</li> <li>・定期考査に含まれていた入試問題について、解き方、背景知識のポイントを押さえることができる。</li> </ul>		4

8月	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	創作の楽しみ・短歌と俳句	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代から現代の代表的作者の手になる歌を読み味わい、そこに描かれている情景や作者の心理を読み取る力を養う。</li> <li>・それぞれの作品について、表現されている情景や感動の中心を読み取る。</li> </ul> 短歌や俳句についての基礎的な知識を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の点数。</li> <li>・提出物の内容。</li> <li>・授業での発表内容。</li> <li>・小テストの点数。</li> </ul>	4
	野矢茂樹「言語が見せる世界」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語論の基礎的な知識を理解することができる。</li> <li>・評論特有の、複雑な用語に混乱せずに主張を捉える本文の読み方を学ぶことができる。</li> <li>・本文の構造に着目して展開を整理することができる。</li> </ul>		6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	詩「足と心」「冬の日」「自選の背後に隠れて居る」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レトリックの基礎知識を理解し、市中の言葉の意味を読み取ることができる。</li> <li>・詩の世界を視覚的に表現することで、他者と意見を交換することができる。</li> </ul>		6
	浜田寿美男「身体の個別性」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体論の基礎知識を理解し、主題を把握することができる。</li> <li>・ピアジェの理論の援用のしくみを理解し、本文の展開を整理することができる。</li> <li>・「自己中心性」というキーワードの意味を、一般論ではなく本文中の意味として正確に捉え、「利他」と「自己中心」という撞着を読み解くことができる。</li> </ul>		8
	梶井基次郎「檸檬」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品中における「檸檬」という存在の意味を考察することができる。</li> <li>・展開と本文中に使われた言葉とからテキスト論の立場で自身の解釈を打ち立てることができる。</li> </ul>		6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	大澤真幸「リスク社会とは何か」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代社会の特徴を理解し、本文の概要を把握することができる。</li> <li>・今まで習熟してきた問題の解き方を応用して、本文の内容を正確に理解することができる。</li> </ul>		6
	丸山真男「『である』ことと『する』こと」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の社会構造を分析した本文を読み、整理しながら正確に読むことができる。</li> <li>・問題演習を通して、入試問題に対応する解答の仕方に取り組むことができる。</li> </ul>		8
11 月	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通テストの過去問演習を通して、選択肢問題の適切な解答法に習熟することができる。</li> <li>・私立大学の過去問演習を通して、100字以下の記述問題の回答に慣れ、解答速度を向上させることができる。</li> </ul>		6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テストの過去問演習を通して、選択肢問題の適切な解答法に習熟することができる。</li> <li>・ 私立大学の過去問演習を通して、100字以下の記述問題の回答に慣れ、解答速度を向上させることができる。</li> </ul>		4

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テストの過去問演習を通して、選択肢問題の適切な解答法に習熟することができる。</li> <li>・ 私立大学の過去問演習を通して、100字以下の記述問題の回答に慣れ、解答速度を向上させることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査の点数。</li> <li>・ 提出物の内容。</li> <li>・ 授業での発表内容。</li> <li>・ 小テストの点数。</li> </ul>	8

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テストの過去問演習を通して、選択肢問題の適切な解答法に習熟することができる。</li> <li>・ 私立大学の過去問演習を通して、100字以下の記述問題の回答に慣れ、解答速度を向上させることができる。</li> </ul>		12

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	入試問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テストの過去問演習を通して、選択肢問題の適切な解答法に習熟することができる。</li> <li>・ 私立大学の過去問演習を通して、100字以下の記述問題の回答に慣れ、解答速度を向上させることができる。</li> </ul>		3